

～理容師のみなさまへ～

器具類の消毒方法

<理容師法により、器具の消毒方法が定められています>

1 洗浄

十分に洗浄しましょう！

家庭用洗剤をつけたスポンジ等を用いて、
器具の表面をこすり、
十分な流水で洗浄します。

*替え刃式カミソリは分解しましょう！



2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）カミソリなど

*消毒方法の詳細は
裏面をご覧ください

2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

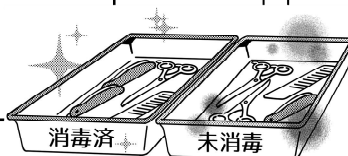
3 水洗

流水で消毒液をよく洗い流します。

*消毒液によっては、
残留すると器具自体や人体に
悪影響がある可能性があります。

4 保管

「消毒済み」の器具等は
「未消毒」のものと区別して
収納容器等で清潔に保管します。



問い合わせ先

郡山保健所衛生課 0743-51-0193

中和保健所生活衛生課 0744-48-3033

吉野保健所衛生課 0747-64-8131

吉野保健所五條出張所 0747-22-3051

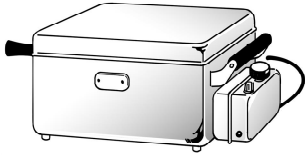
奈良市保健所保健衛生課 0742-93-8395

薬務・衛生課 0742-27-8674

2-①消毒（血液付着の疑いがある器具）カミソリなど

* 3種類の消毒方法のうちいずれかの方法で行ってください

煮沸による方法
沸騰後2分間以上煮沸
してください。



* 熱に弱い材質には
不適です。

(消毒用)エタノール
による方法
76.9~81.4%エタノール液中に
10分間以上浸します。



- * 原液のまま使用します。
(薄めないでください!)
- * 揮発性が高いので密閉容器を
使用します。
- * 7日以内に取り替えましょう。
- * 拭き取るだけでは不十分です。

次亜塩素酸ナトリウム
による方法
0.1%以上の液中に
10分間以上浸します。

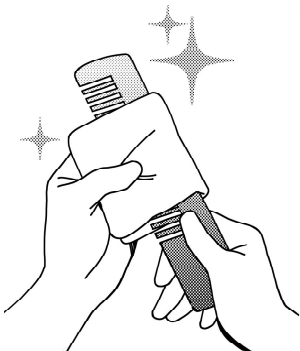
〈参考〉 ~作り方~
原液 5%の場合 500ml 容器
に薬剤のキャップ 1/2 杯
(約 12ml)の原液を入れて水
を加えて 500ml にします。

- * 毎日取り替えましょう。
- * 金属等の腐食に注意しまし
ょう。
- * 直接皮膚に触れないように
しましょう。
- * 誤飲などのないよう
「消毒液」と表示しましょう。

2-②消毒（血液が付着していない器具）ハサミ・くしなど

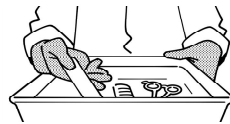
* 2-①又は次のいずれかの方法で行ってください

(消毒用)エタノール
による方法
76.9~81.4%エタノール液
を含ませた綿やガーゼ
で器具表面を拭きま
す。



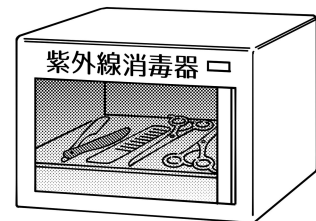
逆性石けんによる方法
0.1%以上(0.1~0.2%)
の液中に 10分間以上
浸します。

〈参考〉 ~作り方~
原液 10%の場合、500ml
容器に薬剤のキャップ 1 杯(約
5ml)の原液を入れて 500ml
にします。



- * 毎日取り替えましょう。
- * 誤飲などのないよう
「消毒液」と表示しましょう。

紫外線による方法
85 $\mu\text{w}/\text{cm}^2$ 以上で
20分間以上照射します。



- * 陰になる部分に効果は
ないので器具を重ねて
はいけません!
- * 紫外線灯の取り替えが
必要です。

このほか・**蒸気** (80℃超、10分間以上接触)

- ・ **グルコン酸クロルヘキシジン** (0.05%以上、10分間以上浸す)
- ・ **次亜塩素酸ナトリウム** (0.01%以上(0.01%~0.1%)、10分間以上浸す)
- ・ **両性界面活性剤** (0.1%以上(0.1%~0.2%)、10分間以上浸す) による消毒方法があり